



2025年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年9月12日

上場会社名 株式会社ミロク 上場取引所 東
コード番号 7983 URL <https://www.miroku-jp.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 弥勒 美彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 宮地 雅久 TEL 088-863-3310
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年10月期第3四半期の連結業績（2024年11月1日～2025年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期第3四半期	9,481	18.0	169	—	420	257.5	361	—
2024年10月期第3四半期	8,038	△8.2	△81	—	117	△85.8	9	△98.3

(注) 包括利益 2025年10月期第3四半期 421百万円 (△0.9%) 2024年10月期第3四半期 425百万円 (△51.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年10月期第3四半期	122.51	—
2024年10月期第3四半期	3.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年10月期第3四半期	24,725	13,720	55.5
2024年10月期	22,619	13,320	58.9

(参考) 自己資本 2025年10月期第3四半期 13,720百万円 2024年10月期 13,320百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年10月期	—	10.00	—	2.00	12.00
2025年10月期	—	5.00	—	—	—
2025年10月期（予想）	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年10月期の連結業績予想（2024年11月1日～2025年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,260	21.4	100	—	250	—	180	—	61.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年10月期3Q	3,005,441株	2024年10月期	3,005,441株
② 期末自己株式数	2025年10月期3Q	55,775株	2024年10月期	55,634株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年10月期3Q	2,949,729株	2024年10月期3Q	2,950,144株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価上昇の影響を受けながらも、政府による各種政策の効果もあり、雇用や所得環境の改善が見られるなど、景気は緩やかに回復しております。一方、米国の通商政策や中東情勢の悪化等の影響が顕在化することで、わが国を含め世界経済を下押しするリスクが続いております。

このような状況のもと、当社グループは会社に関わるすべての人々に比類のない喜びと感動を与えるため、高品質な製品とサービスを世界へ提供することをミッションに、グループ一丸となって業績向上に努めてまいりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、当社グループは、第1四半期連結会計期間より、事業内容をより適切に表示するため、従来「IT/IoT/AI事業」としていた報告セグメントの名称を「クラウドソリューション事業」に変更しております。

（猟銃事業）

当社製品の最重要顧客であるブローニンググループからの受注は、引き続き堅調に推移しました。主要製品である上下二連銃及びボルトアクションライフルの新製品の生産も安定し、売上高は前年同期比で増加しました。利益につきましては、原材料価格の高騰等の影響は継続しておりますが、付加価値の高い製品が好調に推移していることに加えて、前期末の固定資産の減損損失による減価償却費の剥落等により、前年同期比で増加しました。その結果、売上高は8,095,703千円（前年同期比19.9%増）、セグメント利益（営業利益）は267,405千円（前年同期は72,603千円の損失）となりました。

（工作機械事業）

営業活動の強化により機械部門が前年同期比で増収となりました。一方で、依然として顧客工場の稼働は本格化に至っておらず、ツール部門以外の部門はおおむね低調に推移しました。機械部門の貢献により売上高は前年同期比で増加しましたが、利益につきましては、収益性の高い加工部門の受注回復に時間を要していること等から、前年同期に比べて減少しました。その結果、売上高は1,508,501千円（前年同期比19.5%増）、セグメント利益（営業利益）は120,200千円（同比25.1%減）となりました。売上高につきましては、セグメント間の内部売上高169,191千円を含んでおります。

（クラウドソリューション事業）

設備保全業務効率化のためのクラウドシステム等の販売において、鋭意顧客獲得のための営業活動を進めており、売上高は前年同期に比べて増加となりましたが、利益につきましては引き続き損失を計上いたしました。

その結果、売上高は11,938千円（前年同期比273.9%増）、セグメント損失（営業損失）は37,023千円（前年同期は33,192千円の損失）となりました。売上高につきましては、セグメント間の内部売上高946千円を含んでおります。

（その他事業）

その他事業の売上高は35,163千円（前年同期比2.4%減）、セグメント利益（営業利益）は21,039千円（同比7.4%減）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は9,481,169千円（前年同期比18.0%増）、営業利益は169,867千円（前年同期は81,954千円の損失）、経常利益は420,871千円（前年同期比257.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は361,367千円（前年同期は9,481千円の利益）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

資産合計は前連結会計年度末に比べて2,105,422千円増加し、24,725,276千円となりました。

主な要因は、建設仮勘定が2,028,633千円減少したものの、現金及び預金が259,095千円、建物及び構築物（純額）が3,124,057千円、機械装置及び運搬具（純額）が319,337千円増加したこと等によるものであります。

（負債）

負債合計は前連結会計年度末に比べて1,705,394千円増加し、11,004,860千円となりました。

主な要因は、1年内返済予定の長期借入金が250,000千円減少したものの、短期借入金が410,000千円、長期借入金が1,170,000千円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

純資産合計は前連結会計年度末に比べて400,028千円増加し、13,720,416千円となりました。

主な要因は、利益剰余金が340,359千円、その他有価証券評価差額金が63,285千円増加したこと等によるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,299,638	1,558,734
受取手形及び売掛金	2,134,176	2,203,492
棚卸資産	6,482,404	6,335,252
その他	574,303	470,415
貸倒引当金	△39	△47
流動資産合計	10,490,484	10,567,848
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,241,773	4,365,831
機械装置及び運搬具（純額）	1,003,742	1,323,080
土地	2,538,302	2,538,302
建設仮勘定	2,504,363	475,729
その他（純額）	122,117	363,589
有形固定資産合計	7,410,300	9,066,533
無形固定資産	94,909	280,184
投資その他の資産		
投資有価証券	4,308,756	4,492,273
その他	328,383	331,416
貸倒引当金	△12,980	△12,980
投資その他の資産合計	4,624,160	4,810,709
固定資産合計	12,129,370	14,157,427
資産合計	22,619,854	24,725,276

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,175,421	1,248,953
短期借入金	1,100,000	1,510,000
1年内返済予定の長期借入金	400,000	150,000
未払法人税等	43,946	25,993
賞与引当金	213,431	186,592
役員賞与引当金	6,506	8,525
その他	860,001	1,035,008
流動負債合計	3,799,307	4,165,072
固定負債		
長期借入金	3,980,000	5,150,000
役員退職慰労引当金	194,594	211,484
退職給付に係る負債	670,092	675,682
その他	655,471	802,620
固定負債合計	5,500,158	6,839,787
負債合計	9,299,465	11,004,860
純資産の部		
株主資本		
資本金	863,126	863,126
資本剰余金	553,778	553,778
利益剰余金	10,434,275	10,774,635
自己株式	△31,996	△32,156
株主資本合計	11,819,185	12,159,385
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,454,249	1,517,535
為替換算調整勘定	46,953	43,495
その他の包括利益累計額合計	1,501,202	1,561,031
純資産合計	13,320,388	13,720,416
負債純資産合計	22,619,854	24,725,276

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年11月1日 至 2024年7月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年11月1日 至 2025年7月31日）
売上高	8,038,117	9,481,169
売上原価	7,184,915	8,357,487
売上総利益	853,202	1,123,682
販売費及び一般管理費	935,157	953,815
営業利益又は営業損失（△）	△81,954	169,867
営業外収益		
受取配当金	52,387	58,670
持分法による投資利益	82,783	152,240
スクラップ売却益	38,936	31,578
その他	34,324	47,617
営業外収益合計	208,431	290,107
営業外費用		
支払利息	6,239	36,717
シンジケートローン手数料	1,386	897
その他	1,130	1,488
営業外費用合計	8,755	39,102
経常利益	117,721	420,871
特別損失		
固定資産除売却損	2,008	—
特別損失合計	2,008	—
税金等調整前四半期純利益	115,712	420,871
法人税等	106,230	59,503
四半期純利益	9,481	361,367
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,481	361,367

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
四半期純利益	9,481	361,367
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	409,526	9,632
為替換算調整勘定	2,389	△3,457
持分法適用会社に対する持分相当額	3,695	53,652
その他の包括利益合計	415,611	59,828
四半期包括利益	425,092	421,196
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	425,092	421,196

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2023年11月1日 至 2024年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	猟銃事業	工作機械 事業	クラウド ソリューション 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	6,753,536	1,246,857	1,704	8,002,098	36,019	8,038,117	—	8,038,117
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15,639	1,488	17,127	—	17,127	△17,127	—
計	6,753,536	1,262,496	3,193	8,019,226	36,019	8,055,245	△17,127	8,038,117
セグメント利益 又は損失(△)	△72,603	160,412	△33,192	54,616	22,728	77,345	△159,300	△81,954

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車関連事業、木材関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△159,300千円には、セグメント間取引消去7,968千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△167,268千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない提出会社の営業費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2024年11月1日 至 2025年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	猟銃事業	工作機械 事業	クラウド ソリューション 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,095,703	1,339,310	10,992	9,446,005	35,163	9,481,169	—	9,481,169
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	169,191	946	170,137	—	170,137	△170,137	—
計	8,095,703	1,508,501	11,938	9,616,142	35,163	9,651,306	△170,137	9,481,169
セグメント利益 又は損失(△)	267,405	120,200	△37,023	350,581	21,039	371,621	△201,754	169,867

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車関連事業、木材関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△201,754千円には、セグメント間取引消去△8,905千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△192,848千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない提出会社の営業費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

（報告セグメント名称の変更）

第1四半期連結会計期間より、事業内容をより適切に表示するため、従来「IT/IoT/AI事業」としていた報告セグメントの名称を「クラウドソリューション事業」に変更しております。当該変更は報告セグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に影響はありません。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報についても、変更後の名称で記載しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
減価償却費	671,634千円	477,916千円